

<宣言>
 ぐんま介護人材育成宣言実施要綱第4条の規定に基づき、私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。

取組期間	平成 30 年 2 月 1 日 ~ 平成 31 年 1 月 31 日
------	------------------------------------

宣言達成のための取組
 (大項目2項目以上から、小項目1項目以上の取組を行うこと。)

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 (具体的に記載してください。)	将来の目標
情報共有・コミュニケーションに関する事	理念・ビジョン・方針に関する事			→
	年度事業計画と目標に関する事			→
	記録・報告、ミーティング等に関する事	○	平成26年度より介護記録の機械化に取り組み、いつでも誰でも記録を見ることができるため、申し送りでのミスが少なく、また記録時間の短縮にもつながっている	→
	法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題に関する事			→
	現場からのアイデアや意見・提案に関する事			→
	その他(上記以外・自由記載)			→

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 (具体的に記載してください。)	将来の目標
労務管理・職場環境に関すること	ワークライフバランス(仕事と暮らしの両立)に関する こと	○	くるみんマークを取得し、子育てと仕事の両立が出来るよう法人全体で取り組む姿勢を明確にしている。	→
	人員配置に関する こと			
	勤務時間や業務 内容に関すること			
	福利厚生等、労働環境に関する こと			→
	健康管理に関する こと			→
	その他(上記以外・自由記載)			→
評価・報酬に関すること	仕事の役割や責任の範囲等に関する こと			→
	個々の職員の役割や目標に関する こと	○	法人や事業所としての目標は明確に示しているものの、個人レベルまでの目標を立てていない。	→ 評価シートを活用することで個々のレベルを把握し、介護知識・介護技術の指導、今後の目標を立てるなどレベルアップを図る。
	能力評価・面接等に関する こと			
	能力評価に基づく処遇改善に関する こと			→
	賃金の決め方や昇給に関する こと			→
	その他(上記以外・自由記載)			→

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 (具体的に記載してください。)	将来の目標
人材育成に関する事	職員の資質向上のための研修方針や研修実施に関する事	○	あらかじめ研修の年度計画をたて、多くの職員が参加できるよう工夫し実施している。また専門知識を持った外部講師を招くなど、内容の充実も図っているが、研修会参加への体制不備や研修内容がフィードバックされていない。	→ 外部研修に多くの職員が参加できる体制づくりと研修内容を多くの職員へ施設内研修の中で研修報告をしフィードバックする方法を検討したい。
	職員の資質向上のための外部講習会や資格取得等の支援に関する事			→
	新人職員の教育体制に関する事			→
	管理職層やリーダー層の教育に関する事	○	アセッサーの資格を取り、人材育成に取り組んでいるが、日々の業務に追われしっかり向き合うことができていない。	→ 随時評価しながら、職員の資質向上を図ると共にリーダー層になれる人材を育成する。職員にアンケートを取り、集計結果を評価し良い面を引き出し管理者が役割を明確にする。
	将来のキャリアに対する支援に関する事			→
	その他(上記以外・自由記載)			→
法人・事業所の風土に関する事	挨拶や声かけなどの組織風土に関する事			
	自由に意見を言える組織風土に関する事			
	新しいアイデアや難しい課題に対する組織風土に関する事			
	向上心を持つ職員を育てる組織風土に関する事			
	自主性を尊重し、支援する組織風土に関する事			
	その他(上記以外・自由記載)			→
その他(上記以外・自由記載)				→

【自己評価】 ◎・・・十分達成、○・・・おおむね達成、△・・・不十分、×・・・未達成